

令和 7 年第 4 回太良町議会
(定例会第 4 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 17	1	山口 一生	<p>1. 文化継承と地域の持続可能性について</p> <p>本町では、浮立をはじめとする多様な地域活動において、人口減少の影響により、「渡す人（引き継ぎたい世代）が多く、「受け取る人（働きざかり世代・若い世代）」が少ない、という人口構造が生まれている。</p> <p>この状況は、意欲や努力の問題ではなく、人口構造そのものが生む構造的な限界と認識している。したがって、各地区が自分たちの実情に応じて「続ける/見直す/縮小する/一時休止する」などの選択を主体的に行える環境整備が必要であり、行政には、判断の押しつけではなく、迷ったときに相談できる場の提供や、他地区の事例の共有など、変化そのものを支える役割が求められると考える。</p> <p>以上を踏まえ、以下について伺う。</p> <p>【人口構造の変化と文化継承・地域活動への影響について】</p> <p>(1) 本町の人口構造の変化（渡す人>受け取る人の状況）が、文化継承や地域活動にどのような影響を与えていると認識しているか。</p> <p>(2) この人口バランスの変化を、町としてどのような課題として捉えているか。</p> <p>【働きざかり世代の負担集中の把握と見える化について】</p> <p>(3) 消防団・PTA・青年部・祭り等における働きざかり世代の負担の現状を、町はどのように把握しているか。</p> <p>(4) 地域活動全般に共通する「負担構造」の見える化に、今後どのように取り組む考えか。</p> <p>【各地区の主体的な判断を支える支援について】</p> <p>(5) 各地区が「続ける/見直す/縮小/一時休止」などの選択を主体的に行えるよう、町としてどのような支援を考えているか。</p> <p>(6) 判断に迷う地区に対し、相談の場の設置や、他地区の事例紹介など、伴走的な支援をどのように整えていくのか。</p> <p>【文化継承を長期的に支える行政の姿勢について】</p> <p>(7) 浮立等の文化継承を「100年の計」と捉えたとき、人口減少期の現在、行政はどのような長期的役割を果たすべきと考えるか。</p> <p>(8) 地区が時間をかけて形を選び直していく過程を、行政としてどのような姿勢で支えていくのか、現時点の考えを伺う。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 20	2	待永るい子	1. 病児・病後児保育について インフルエンザ等の感染症で子供たちが学校や保育園を休まなければならない状況の時、働く女性が増えた現在では様々な問題が発生している。そこで、以下について問う。 (1) 過去3年間の利用状況についてどうなっているか。 (2) 病児・病後児保育の重要性について、どのように考えているか。 (3) 現在の課題と今後の対策について、どのように考えているか。	町 長
			2. 空き家対策について 年々増加する空き家は全国で問題になっている。そこで、以下について問う。 (1) 空き家の総数と空き家バンクの登録数について、どうなっているか。 (2) 現在の課題と今後の対策について、どのように考えているか。	町 長
			3. スポーツ合宿について 国は地域活性化を目指すために、スポーツ合宿を推奨している。このスポーツ合宿等について町としての考えを問う。 (1) スポーツ合宿等について町として積極的に誘致する考えはないか。 (2) スポーツ合宿等の課題と今後の対策について、どのように考えているか。	教育長
11. 20	3	田川 浩	1. 学校再編について 本町では少子化による児童生徒数減少という問題を抱えている。 今年度、町立小・中学校の再編問題を「太良町教育環境整備検討委員会」で協議され、一定の方向性が示されたと思うが、その内容と今後の予定について問う。 (1) 検討委員会ではどのようなことが協議されたのか。 (2) 協議の結果、学校再編の方向性は怎么样了のか。 (3) これからどのような対応がなされるのか。	教育長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 20	3	田川 浩	<p>2. 詐欺被害について</p> <p>電話によるオレオレ詐欺が 20 年ほど前に流行したが、最近でも、電話やメール、また SNS による詐欺被害が起きている状況である。その現状と、住民の財産を守るため自治体としてどのような対策がなされているかを問う。</p> <p>(1) 最近の詐欺の手口としてどのようなものがあるか。 (2) 近年の町内での被害状況はどうか。 (3) 対応策としてどのようなことを行っているか。</p>	町 長
11. 20	4	大鋸 美里	<p>1. 台湾との交流事業について</p> <p>令和 5 年より太良町観光協会では、台湾・台東県太麻里郷との国際交流を行っている。12 月からは台湾の若者クリエイターチームとの交流事業も予定されている。そこで本事業の目的や費用対効果、町民参加の機会など町の方針を問う。</p> <p>(1) 台湾交流事業の目的と必要性について町はどのように考えているのか。 (2) 事業にかかる費用とその効果についてどのように考えているのか。 (3) 町の誰もが関わる「地域協働プロジェクト」とは具体的にどのような活動をしていくのか。 (4) 事業実施後の展開として今後の構想はどのように考えているか。</p>	町 長
			<p>2. インフルエンザワクチンに関する町民への情報提供について</p> <p>インフルエンザ流行期に入り、町民からは「ワクチンの成分について知りたい」「接種後の注意点を知りたい」という声も聞く。特に、防腐剤チメロサルや経鼻生ワクチン（フルミスト）に関する不安の声もあることから、町民が安心して判断できる環境づくりが重要であると考え。そこで町の見解を問う。</p> <p>(1) インフルエンザワクチンに含まれる防腐剤チメロサルについて、町はどのように把握し、どのように町民へ説明・情報提供を行っているか。 (2) 経鼻生ワクチン（フルミスト）について、接種後の注意点（生ワクチンのための周囲への配慮等）を含め、町民へどのように周知しているか。 (3) 過去に全国的に注目された「前橋レポート」について、町としてどのように理解し、住民の判断材料としてどのように位置づけているか。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 21	5	森田 政則	1. 清掃活動について 太良町は、有明海に面し、西の多良岳山系から有明海に向かって扇状に広がっており、海と山の豊かな自然に恵まれている。風光明媚な町で、海外からの観光客も多いが、たまに空き缶やゴミを見かけることがある。そこで、以下について問う。 (1) どのようなグループが町内で清掃活動をされているのか。 (2) 集められたごみはどのくらいあるのか。また、どんなゴミが多いのか。 (3) ゴミを減らすために町はどのように取り組んでいるか。	町 長
			2. 町が実施する特定健康診査（特定健診）について 2008 年 4 月より始まった特定健康診査（特定健診）は生活習慣病の予防を図ることを目的とされている。 そこで、以下について問う。 (1) 町としてどのように実施しているのか (2) 対象者はどうなっているのか。また健診を受診する際の費用はどうなっているのか。 (3) 直近 3 年間の受診状況はどうなっているのか。また、受診率アップに向けた町の取り組みはどうしているのか。 (4) 検査結果後の町民への関わり方はどのように対応しているのか。	町 長
11. 21	6	峰 正雄	1. 第 5 次太良町総合計画の農林業の振興について 太良町の農業は、これまで長い間みかんをはじめとする果樹、それから畜産など、まさに本町の基幹産業として地域経済や景観、文化を支えてきた。 しかし、今農業者の高齢化、後継者不足、農家戸数の減少が進み、この基幹産業を次の世代にどうバトンを渡していくのかが大きな課題になっていると感じている。 本町農業の全体像を把握するために、以下について問う。 (1) 農地整備・作業道路施設整備など農業の物理的基盤を整えることを今後の農業政策の中心に位置づける考えはあるか。 (2) 行政が農業者の全体像（作目・規模・経営形態等）のデータを一元的に把握した上で、基盤整備に取り組む考えはあるか。 (3) 農家誘致を戦略として掲げ、地元若者・U ターン・I ターン・研修生等を対象とした人材誘致政策に行政として本格的に取り組む考えはあるか。	町 長